

医療技術部 臨床工学科



医療技術部長
伊藤 剛

□ スタッフ

平成25年10月1日時点

	氏 名	専門医資格等
主任臨床工学技士	井上 裕之	3学会合同呼吸療法認定士・体外循環技術認定士
臨床工学技士	柳澤 雅美	3学会合同呼吸療法認定士・透析技術認定士
臨床工学技士	清水真樹子	3学会合同呼吸療法認定士
臨床工学技士	川西 恭輔	透析技術認定士
臨床工学技士	大谷 直哉	DMAT隊員・体外循環技術認定士
臨床工学技士	中村 健志	
臨床工学技士	井原 由奈	

□ 科(室)の特徴

患者さんへ、安全かつ安心して高度な医療技術が受けいただける環境づくりに努める。

□ 業務内容

臨床工学科の業務内容

臨床工学の業務は、大きく分けると【臨床支援業務】と【医療機器管理業務】の2つの分野があります。

『臨床支援業務』:呼吸・循環・代謝に関わる生命維持装置の操作

『医療機器管理業務』:院内での医療機器の効率的な運用を行う為、機器の選定から廃棄に至るまで医療機器の総合的管理

高度化した医療において、不可欠な人工呼吸器(呼吸療法)・人工透析(血液浄化療法)・人工心肺(体外循環)など、生命に直結する重要な生体機能を代行する医療機器管理と操作のプロフェッショナルとして、活動しています。また、患者さんの状態に合わせて、安全に最適な条件で治療の手助けを行い、また、病院内の医療機器全般について、いつでも、有効かつ安全・安心して臨床使用できるように運用・保守管理するという重要な役割も担っています。医療の中心にある患者さんを見据え、臨床工学技士として必要な専門知識と技術について工学分野と医学分野を交えて日々業務しています。

□ 学術活動報告(学会・研究発表など)

区 分	演 者 ・ 演 題 ・ 学 会 名
国内学会	柳澤雅美、井原由奈、中村健志、大谷直哉、川西恭輔、清水真樹子、井上裕之 研究内容:生体情報モニター更新における理想と現実、第23回日本臨床工学会、2013年5月18~19日;山形
国内学会	井上裕之 研究内容:臨床工学技士 誕生から四半世紀 ~今後、病院における臨床工学技士のあり方とは~, 第23回日本臨床工学会、2013年5月18~19日;山形
国内学会	柳澤雅美、嵯峨慶子、別府賢、才田智子、井上裕之、三尾直士、志馬伸朗 研究内容:RST活動をラウンドから教育へのシフト・第35回日本呼吸療法医学会、2013年7月20~21日;京王プラザホテル
国内学会	柳澤雅美、研究内容:人工呼吸器関連事象(ventilator-associated events:VAE)サーベイランスの試み、第41回日本集中治療医学会、2014年2月27~3月1日;京都国際会館

国内学会	中村健志、井原由奈、柳澤雅美、大谷直哉、川西恭輔、清水真樹子、井上裕之 研究内容：臨床工学技士がICLS講習会に携わって. 第20回近畿臨床工学会. 2013年11月23～24日;なら100年会館
国内学会	井原由奈、柳澤雅美、大谷直哉、中村健志、川西恭輔、清水真樹子、井上裕之 研究内容：ATPモニタリング使用環境と清掃点検評価. 第20回近畿臨床工学会. 2013年11月23～24日;なら100年会館
国内学会	大谷直哉、井原由奈、柳澤雅美、中村健志、川西恭輔、清水真樹子、井上裕之 研究内容：麻酔科部門システム内の人工心肺モード使用した記録自動化への取り組み. 第39回日本体外循環医学会大会. 2013年11月2～3日;熊本市民会館
国内学会	井上裕之 研究内容：造影剤腎症を防ぐには.第21回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会. 2013年10月12日;千里ライフサンスセンター